

「別紙1 申請者概要説明書」を記入する上での注意事項

- 1 申請者
 - ・法人名又は個人名を記載してください。
- 2 所在地
 - ・法人の場合は、登記された本店所在地を記載してください。
 - ・本店所在地が愛知県内でない場合は、愛知県内の事業所についても併記してください。
- 3 連絡担当者 職名・氏名、連絡先
 - ・連絡担当者の所属部署名、職名・氏名、電話番号、e-mailアドレスを記載してください。
 - ・連絡担当者の所属部署が本店所在地と異なる場合は、その部署の所在地から記載してください。
- 4 資本金の額
 - ・記入時点の資本金の額又は出資金額を記入してください。
- 5 従業員数
 - ・記入時点の正社員及びパート従業員の人数を記載してください。
(正社員 ○○○名、パート従業員 ○○○名)
- 6 設立年
 - ・法人の場合は、設立年を記載してください。
- 7 事業の内容
 - ・法人の場合は、定款に定められた主な事業を記入してください。
- 8 主要製品
 - ・主たる生産品目及び、それぞれの年間生産額を記載してください。
- 9 主要販路・販売先
 - ・主たる販売先を記載してください。
- 10 共同研究（申請者を除く。）参加者の住所・氏名
 - ・この実証研究を他の企業又は機関と共同で実施する場合は、申請人以外のすべての共同研究者について、名称、所在地、担当者の所属・氏名、連絡先電話番号を記載してください。

「別紙2 実証研究実施計画書」を記入する上での注意事項

【1 実証研究の概要】

- 1 実証研究の名称
 - ・提案する実証研究の内容をシンプルかつ正確に記載してください。
- 2 代表研究者の職名・氏名
 - ・実証研究を行う代表研究者の職名・氏名を記載してください。
- 3 代表研究者の主な研究経歴
 - ・代表研究者の主な研究経歴を時系列で記載してください。
 - ・研究に携わった経歴がない場合は、「なし」と記載してください。
- 4 実証研究の対象分野
 - ・公募要領1（2）に記載のア～コの分野及びこれらを活用する分野から、例えば、「風力発電」、「クリーンエネルギー自動車を活用する分野」のように記載してください。
- 5 実証研究期間
 - ・実証研究を行う期間（実証研究施設の設置及び撤去の期間を含む。）を5年以内で記載してください。
（記載例）
平成30年4月から平成35年3月まで（5年間）
- 6 実証研究に必要な面積
 - ・実証研究を行うにあたり必要となる面積（縦又は横の長さを指定する必要がある場合は、その長さ）を記載してください。
- 7 電気、水道、ガスの使用の有無
 - ・以下のとおり記載してください。
（記載例）
電気 使用する。
水道 使用する。
ガス 使用しない。
- 8 他の実証研究事業等への申請の有無
 - ・今回の提案について、他の実証研究事業の採択を受けているか否か、受けている場合には、その事業名・実証研究期間を記載してください。

【2 実証研究の目標】（欄を拡大していただいて構いません）

- ・実証研究の目標をシンプルかつ正確に記載してください。

【3 実証研究計画の概要】（欄を拡大していただいて構いません。）

①具体的内容

- ・実証研究のポイントを分かりやすく具体的に記載してください。

②実施に伴い使用する機器

（実証研究敷地内での配置図・立面図・平面図）

（機器の設置及び使用する機材等に係る法規制があれば記載）

- ・実証研究に伴い設置を計画している機器のメーカー、仕様、外観図、重量、基礎工事の必要の有無、電気・水道・ガスの使用量を記載してください。
- ・実証実験を行うための機器や、実証実験を行う上で用いる薬品、原材料等で法規制の対象となるものがあれば、その対象物、根拠法令及びその対応方法を記載してください。

③実施スケジュール

（設置工事から実証研究の実施、撤去工事に至るまでのスケジュール）

- ・実証研究施設の設置工事から、実証研究の実施、撤去工事に至るまでのスケジュールを時間軸にあわせて記載してください（別紙に記載いただいても構いません）。
- ・実証研究が複数年にわたる場合は、その年ごとに実施する内容を記載してください。

④新規性・独自性

- ・実証研究の新規性・独自性について、その原理を踏まえながら、従来技術との比較優位性の観点から記載してください。

⑤資金調達の方法

- ・実証研究に係る「設置に係る費用」、「実証実験に係る費用」、「撤去工事に係る費用」などについて、概算額を記載してください。
- ・資金調達の方法について記載してください。借入金の場合は、予定金融機関及び借入条件の見込みを記載してください。

⑥実施体制（組織、スタッフ、役割分担）

- ・代表研究者及び副代表研究者を含めた実施体制を具体的に記載してください。
- ・当該実証研究の組織体制、実証研究に関わる方の氏名及び役割分担を記載してください。

【4 事業化の可能性】（欄を拡大していただいて構いません。）

①社会的ニーズ・背景

- ・今回の提案が、今後の社会環境にどのように貢献するのかを記載してください。

②製品の市場性、競合他社との比較優位性

- ・製品の市場ニーズについて、現状と将来性について記載してください。
- ・類似製品と比較し、優位性のある点、そうでない点を記載してください。

③商品化の可能性

- ・これまでの試作品又は製品の製造の経緯、今後の商品化の可能性などについて記載してください。
- ・事業化にあたっての課題があれば記載してください。

【5 その他】（欄を拡大していただいて構いません）

①実証研究で強調したい点

- ・実証研究のアピールポイントについて記載してください。

②実証研究実施にあたり想定される課題・問題点

- ・実証研究実施にあたり、懸念材料等があれば記載してください。